

2018年度 JCI 北海道支部 コンクリートの日 in HOKKAIDO 見学会 実施報告書

実施日：2018年10月31日（水）

時間：9:00～18:30

見学場所：①新富良野大橋上部工架設工事（PC8 径間連続箱桁橋）
②金山ダム（中空重力式コンクリートダム）

参加人数：26名

1. 新富良野大橋上部工架設工事見学概要

新富良野大橋は、地域高規格道路として計画されている旭川十勝道路（旭川～富良野～占冠）のうち現在工事を進めている富良野北道路（延長 5.7km）が空知川を横断する部分に架かる橋梁です。橋長 619m と非常に規模の大きい PC8 径間連続箱桁橋で、現在上部工の張出し施工を行っています。

説明者：北海道開発局 旭川開発建設部 富良野道路事務所 所長 松久浩様、事業専門官 山崎勲様
新富良野大橋A橋上部工事 富良野大橋工事事務所 坪倉様

(1) 見学内容

- 工事概要説明
- 脚張出し施工現場見学（柱頭部仮固定、移動作業車、張出しブロック施工状況など）

(2) 見学状況



工事概要説明



張出し先端部の移動作業車と配筋状況



参加者集合写真

2. 金山ダム見学概要

金山ダムは、空知川上流に建設された洪水調節、かんがい用水、水道、発電などのための多目的ダムで、昭和 42 年(1967 年)に竣工しました。重力式ダムの内部を空洞にすることによって、施工の手間はかかるが材料を節減することが出来る中空重力式コンクリートダムという珍しい形式で、人件費の高騰した現在では施工されなくなっています。また、平成 28 年台風 10 号による降雨で下流域の被害を最小限に食い止めたことに対して、ダムファン有志による 2016 ダムアワードにおいて「洪水調節賞」と「ダム大賞」をダブル受賞しています。

説明者： 北海道開発局 札幌開発建設部 金山ダム管理支所

所長 赤坂友二様、管理係長 千葉裕二様、開発専門職 宮崎高行様

(1) 見学内容

- 管理所内資料室見学、ダム概要説明
- ダム堤体見学（下流、天端）
- 監査廊見学（内部の中空部）

(2) 見学状況



金山ダム全景



ダム天端



概要説明（資料室）



概要説明（資料室）



監査廊見学（中空部を降りる）



参加者集合写真

謝辞

見学会にご協力いただいた旭川開発建設部富良野道路事務所様、新富良野大橋A橋上部工事富良野大橋工事事務所様（大林組様）、北海道開発局札幌開発建設部空知川河川事務所金山ダム管理支所様の皆様にはたいへんお世話になりました。おかげさまで大変有意義な見学会を開催することができ、参加者一同心より感謝申し上げます。

以上